

# ～記入例～

様式第2号(第1条の4関係)

☆提出年月日の記入

☆受給者となる方の情報記入(原則、所得が高い方が受給者となります)

請求者	①(ふりがな) 氏名 (法人名等)	②性別 男・女	③生年月日 明治 大正 昭和 平成	④職業 ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者でない者	提出年月日 令和 . .	※受付確認年月日 令和 . .				
	⑥住所 (法人の主たる事務所の所在地) (上欄と異なる場合に記入してください)	⑧支払希望金額欄 銀行金庫 支店コード(3ケタ)		口座名義						
配偶者等	⑨(ふりがな) 氏名	⑩職業 ア. 被用者 イ. 公務員 (勤務先: ) ウ. 被用者でない者	⑫個人番号	1月1日時点の住所(1～5月分は前年、6～12月分は本年)						
⑬児童	氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印 ・ 未成年後見人 ・ 父母指定者 ・ 同居父母	※3歳未満の児童○印	※3歳以上小学校修了前の児童○印	※小学校修了後中学校修了前の児童○印
	子	子	平成 令和 . .	同 別	有 無	同一 維持				
	子	子	平成 令和 . .	同 別	有 無	同一 維持				
⑭加入している公的年金制度の種別	ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他( )		⑮譲渡所得の有無	有 . 無	認定・却下 年月日 令和 . .	支給開始年月 令和 . .	区分 ・ 児童手当	手当月額 3歳未満分 円 3歳以上小学校修了前分 円 中学生分 円 計 円		
⑯加入している公的年金制度の種別	ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他( )		⑰扶養親族等及び児童の数 うち70歳以上の同一生計配偶者及び老人扶養親族の合計数 人	所得の状況 令和 年分所得額 円	控除後の所得額 円	所得制限限度額 円	特例合計 円	計 円		
児童手当又は特例(宛先) 南砺市長	☆請求者が加入している年金制度に○ ア. 厚生年金保険に○の場合 →保険証の写しを添付		☆子どもを養育している場合「有」に○		☆請求者・配偶者の方のご署名 請求者氏名 配偶者氏名			児童手当法施行令第3条第1項による控除 円		
※審査	令和 年分 所得の合計額 円	雑損控除額 円	医療費控除額 円	小規模企業共済等 掛金控除額 円	障害者控除額 円	寡婦・寡夫・勤労 学生控除額 円	児童手当法施行令第3条第1項による控除 円			

☆加入している年金が、厚生年金・私立学校共済等→被用者に○  
国民保険・その他 →被用者でない者に○

☆請求人名義の口座の記入  
※口座情報がわかる通帳の見開きの写しの添付が必要

☆配偶者の情報記入

☆別居の場合は「別居監護申立書」の提出が必要です

☆請求者の方が養育する、18歳以下の児童を記入  
※児童手当の対象となるのは中学校修了前の児童のみです

☆請求者の子である(養子含む)場合「同一」に○

☆子どもを養育している場合「有」に○

☆請求者が加入している年金制度に○  
ア. 厚生年金保険に○の場合  
→保険証の写しを添付

☆請求者・配偶者の方のご署名

◎裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書(かいじょう)ではっきり書いてください。記入用印が貼って、署名することができます。